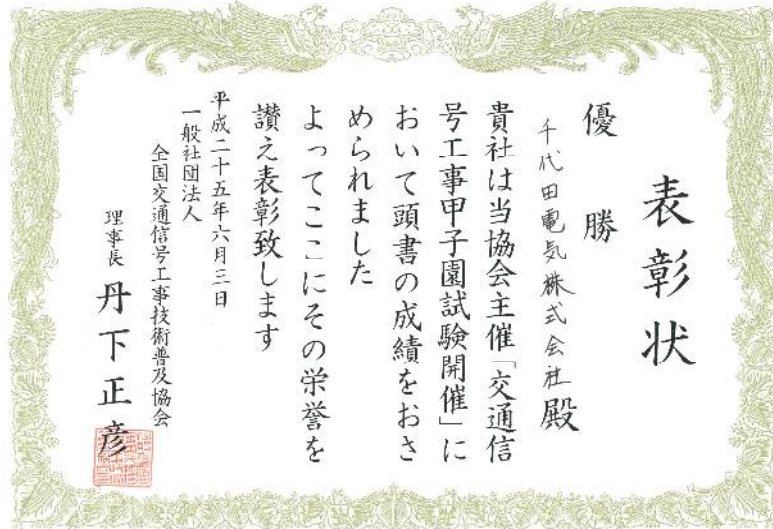


弊社は、去る6月3日 三重県菟野町で開催された、全国交通信号工事技術普及協会主催「交通信号工事甲子園試験開催」において優勝致しました。



全信工が交通信号工事甲子園開く

最優秀賞は千代田電気(川崎市)

信号工事甲子園の様子

で日頃の技術成果を披露することで、さらなる技術の向上を目指す「ほしご」を実現した。

競技は、参加企業が自動車用と歩行者用の信号機を、設置から通電まで1時間以内に完了させるもので、作業の正確性や安全性を審査した結果、最優秀賞に千代田電気(川崎市)が選ばれた。

同協会の古市光明広報委員長は、「協会員の技術の向上のため、初めて開催した。大規模災害時に迅速かつ正確に対応することが重要。来年も開催したい」と話した。

全国交通信号工事技術普及協会(丹下正彦 理事長)は3日、交通信号工事の施工は電気、通信、交通工学などの要素があり高度な技術を要する。今回の大会

6月7日付け 「建通新聞」神奈川 より



競技風景



表彰式



競技風景